

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績		定量的な実績	効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額		目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
1	住宅課	新型コロナウイルス感染症による市営住宅緊急入居事業費	コロナで離職し住居を失った方への住宅提供のための市営住宅修繕費	4,400,000	4,400,000	4,372,610	4,372,000	市営住宅空き家のうち8戸を修繕。	入居希望者全員の住居の確保	効果的であった	交付金を活用して8戸を改修。既存の4戸と併せて12戸を緊急入居用に用意した結果、目標の希望者全員である3件が入居に至った。
3	防災対策課	防災活動支援事業（消毒液等）	避難所用マスク等感染症対策物品購入	1,111,000	698,000	1,111,974	698,000	①消毒液設置避難所:91施設 ②マスク等設置避難所:91施設	全91避難所への消毒液とマスクの配備	効果的であった	R2は大きな災害がなく利用は無かったが、全91避難所について消毒液とマスクの配備を行い、いつ来るかもしれない災害時には密を避け、コロナ対策として十分な衛生環境を保つ備えができた。
4	給食管理課	地元産材活用支援事業	松阪牛を学校給食に提供し畜産業支援	5,997,000	5,997,000	5,997,744	5,997,000	単独調理場管理運営事業費：2,586千円 学校給食センター管理運営事業費：1,972千円 学校給食センターヘルランチ管理運営事業費：1,441千円	消費が落ち込んだ地元特産の松阪牛を学校給食に使用し、消費拡大の支援を行う	効果的であった	畜産業者、精肉業者への支援となった。給食での松阪牛の提供回数が増えたことで、子どもたちの松阪牛や地場産物への理解を深めることができた。
5	給食管理課	学校臨時休業対策費補助金	臨時休業期間中の給食食材キャンセル料	5,676,000	1,420,000	5,675,961	1,419,000	学校給食用牛乳キャンセル料：3,029千円 パン・炊飯キャンセル料：2,647千円	給食停止に伴うすでに発注された食材にかかるキャンセル料を納入業者の負担軽減のため支払う	効果的であった	学校の臨時休業に伴う、給食食材納入業者への負担を軽減することができた。
6	生涯学習課	図書館管理運営事業	図書館の電子書籍追加と図書消毒機購入	6,622,000	6,622,000	6,622,000	6,622,000	①消毒機利用実績 4,465件(R2) ②電子書籍貸出冊数 2,827件 (R2)	図書消毒機を設置することで、利用者が安心して利用できる環境を整える	効果的であった	これまで設置されていなかった嬉野図書館に図書消毒機が設置され利用者から「安心して利用できるようになった」とのお声をいただいた。
7	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金（新型コロナウイルス感染拡大防止対策松阪中消防署仮眠室個室化事業）	松阪中消防署2階仮眠室個室化工事	80,552,000	80,552,000	75,601,900	61,439,000	①個室設置数:23室 ②個室利用期間:R3.10.1～	仮眠室を個室化し、職員間における感染拡大リスクの低減を図り、職場内におけるクラスター事案を0にする。仮眠室利用の目標値については松阪中消防署は1日あたり13人以上の勤務者が必要となるため13人×365日で算出し4,745人/年に設定	非常に効果的であった	仮眠室の個室化により、感染拡大のリスクを低減することができ、職員の感染事例は発生したものの職員同士による感染拡大の発展、クラスター事案は0であった。このことにより、消防業務縮小等の住民サービスの低下を防止することができた。仮眠室利用数は令和3年10月1日～令和4年9月30日の1年間で4,932人で目標値を187人上回った。
8	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金（新型コロナウイルス感染症に伴う感染防止対策強化事業）	コロナ感染防止衣購入	6,527,000	6,527,000	5,813,775	5,813,000	①感染防止衣購入:280着 ②対象出動件数:13403件の（令和3年）	リユースタイプ感染防止衣を購入し、救急業務中の感染防止を図る。	非常に効果的であった	安定的な感染防止資器材等の供給が不透明な状況下で、リユースタイプとディスボタイプの感染防止衣の併用により救急業務における対応に万全を期した。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
9	地域ブランド課	ふるさとを遠くで見守る応援事業	帰郷できない学生にふるさとの特産品等を送る	7,723,000	7,723,000	7,723,900	7,723,000	送付件数：1,044件	県外に居住する松阪市出身の学生約1,500人のうち900人（6割）以上の方に市の特産品をお届けする	効果的であった	対象者1,500人と想定した中、1,044人（約7割）の学生にお届けすることができ、生活の支援になったとのコメントが多数あった。また売り上げが低迷する事業者の支援にも繋がった
11	健康づくり課	休日夜間応急診療所管理運営事業	休日夜間応急診療所コロナ感染拡大防止用防護板購入	1,389,000	1,389,000	905,025	905,000	①休診受付、薬局感染防護板設置 ②クリーンパーテーション設置 1台	院内感染者0	効果的であった	休日夜間応急診療所薬局・受付窓口に感染防護板の設置、診察室にクリーンパーテーションタイプの空気清浄機を配備することにより、新型コロナウイルスの院内感染を防止することができた。
12	健康づくり課	新型コロナウイルス感染症による休業診療所支援補助金	コロナ発生により休業した診療所への支援金	4,200,000	4,200,000	555,000	555,000	コロナにより休業した診療所（1医院）に支援補助金、555千円を交付した	コロナで休業した診療所に対し支援補助金を支給することで、診療所を継続できるようにする。	効果的であった	コロナにより休業した診療所（1医院）に支援補助金555,000円を交付し、診療所を再開することができた。
14	商工政策課	新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金交付事業（県・市町協調事業）	県が行う緊急事態措置による休業要請に協力した事業者への協力金	600,000,000	300,000,000	280,483,331	280,483,000	①協力店舗1,135店舗	協力店舗数1,200店舗	効果的であった	休業要請に1,135店舗が協力し、コロナ感染症拡大防止に努め県が行った緊急事態措置の効果を発揮でき、4月25日～7月9日の間、新規感染者の発生が報告されず、感染拡大阻止に大きな効果があったと考える。 ※休業要請期間：令和2年4月20日～5月6日
15	商工政策課	テイクアウト支援商品券事業	外出を控えた市民と、影響を受けている飲食店救済のための持ち帰り商品用の商品券	85,150,000	85,150,000	53,995,566	53,995,000	①使用枚数100,504枚 ②使用率 67.8% ③換金店舗数 306店舗	商品券使用率70%	効果的であった	使用率67.8%となり概ね目標達成ができた。また、登録店舗へのアンケート結果（回答率51%）によるとおよそ8割の店舗が支援になったと回答、コロナ渦であったが市内に約5千万の経済効果を生むことができ一定の効果を発揮できた。登録店舗からは「この事業があったので店舗継続ができました」等の声をいただいた。
16	商工政策課	コロナに負けるな！松阪みんなの商品券事業	地位経済活性化のためじもと店舗を応援するプレミアム率100%商品券	953,758,000	953,758,000	800,014,843	798,601,000	①販売枚数 140,756冊 ②販売率 86.2%	商品券販売率80%	効果的であった	販売率は目標値を6.2ポイント上回っており、目標達成できた。また、アンケート結果においても、回答店舗の67.5%が支援になったと回答、市内に約7億円の循環を生むことができ効果的な支援事業を実施できた。経済効果においては、同年度で実施したキャッシュレス決済普及促進事業とあわせて、令和元年度市内総生産（卸売・小売業）の3.5%を占め一定の売上効果があった。
18	観光交流課	まつさか地域資源魅力発信事業	webサイトにおいて松阪の地域資源を深掘りした記事や観光キャンペーン情報等を発信	4,329,000	4,329,000	2,808,250	2,808,000	①松阪市観光インフォメーションサイトワクワク松阪の構築 ②WEBタイアップ記事掲載 6記事	特設サイト1サイト制作、タイアップ記事6本制作	効果的であった	コロナ収束後に松阪を訪れたいと思うような地域資源を発掘し、記事を掲載しWebで多くの方に発信することができた。
19	観光交流課	地域の魅力再発見web記事募集事業	松阪の地域・観光資源を取り上げたwebサイト用観光記事を募集し、受賞作をwebサイトでプロモーションに活用	1,103,000	1,103,000	362,680	362,000	①web記事応募 14記事 ②受賞作品（佳作）4作品（入選作品4作品をWeb掲載）	受賞作品（佳作）10作品	効果的であった	大賞などの受賞作品には恵まれなかったものの、市内外から応募いただいた方に松阪を知っていただき、Web記事をWebに掲載し、松阪の歴史・文化・食・自然といった観光資源の魅力を発信する機会となった。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績		効果検証			
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
22	企業誘致連携課	小規模事業者を支える持続化支援事業補助金	感染症の影響を乗り越えるために前向きな投資を行う小規模事業者を支援	52,098,000	52,098,000	21,607,378	21,607,000	①補助件数 74件 ②補助金額 19,584千円	コロナの影響を受けつつも、自らの創意工夫で乗り越えようとする小規模事業者に対し、補助金を支給することで、事業継続、営業力の強化をできるようにする。	効果的であった	該当補助金を74件、19,584千円支給した。事業者による実績報告書によると、来客や売上の増加もしくは、期待が持てるとの回答が85%となった。また、ECサイトの構築、テイクアウトやオンラインで事業を開始するなど、コロナに対応した創意工夫した取組を新たに開始した事業者が50%となり、コロナ禍における商品・サービス等の販路拡大、事業の転換等の取組において大きな支援となった。
23	職員課	職員採用試験事業	職員採用試験時の密を避けるため一部テストセンター方式で行う	2,192,000	2,192,000	2,192,190	2,192,000	テストセンター受験者：468人 WEB試験受験者：141人	テストセンター等受験者数450人	非常に効果的であった	テストセンター等の受験者数は計609人となり、新型コロナウイルスの影響で県境を越える移動に制限がかけられる中、就職活動を行う受験生の受験機会を確保することができ、かつ、採用試験時における密集状態の回避が図られたため、新型コロナウイルスの感染拡大防止に資した。
24	子ども支援研究センター	新たな学びの創造事業（通信回線）	GIGAスクール構想で配備した1人1台タブレットのLTE通信回線及びドリル教材等のシステム使用料	54,815,000	54,815,000	62,712,138	51,579,000	学級閉鎖等の期間における全児童生徒への学習機会の提供 12,317人	学級閉鎖等の理由により学校への登校が困難な場合における、ICTを活用したすべての児童生徒への学習機会の提供	非常に効果的であった	令和2年12月中旬に市内小中学校の全児童生徒へタブレット（12,317台）を配付し、学級閉鎖時等の理由により学校への登校が困難な場合においても、学習機会を提供できる環境を整備した。また、タブレットを配付以降、感染症の影響に伴い2学級の閉鎖が発生したが、いずれもタブレットを活用した自宅学習に取り組んだことで、学びの機会を提供することができた。
25	子ども支援研究センター	新たな学びの創造事業（システム使用料）	市内小中学校の一斉休業期間における学びの保障のための授業動画配信システムの使用料	9,993,000	9,993,000	3,331,020	3,331,000	一斉休業期間における全児童生徒への学習機会の提供 4326人（小学校19校、中学校11校）	一斉臨時休業期間における、すべての児童生徒への学習機会の提供	非常に効果的であった	令和2年度の一斉臨時休業時は1人1台タブレットの配備前であったが、家庭のパソコン・スマートフォン、あるいは学校のパソコン等を活用しながら、事前調査により活用が見込める学校・学年においてオンデマンド授業動画を活用した学習機会を提供した。なお、家庭にパソコンやネットワーク環境が無い児童生徒がいる等の理由により、活用が見込めない学校・学年においても、プリント教材等の事前配布等を行い、対象の児童生徒全員に、学習の機会を提供することができた。
26	こども未来課	私立保育園管理運営事業費補助金	私立保育園で登園自粛した児童の副食費の減免	9,168,000	9,168,000	4,578,100	4,578,000	①緊急事態宣言発令期間の対象児童の登園自粛率：約60%	保育園・こども園の登園児童数を1/2以下にする。	効果的であった	登園自粛した際の保護者の経済的負担を和らげることで登園の自粛を促し、密集状態を緩和した。
28	情報企画課	庁内ネットワーク管理事業	web会議システム、タブレット端末	18,505,000	18,505,000	17,612,405	17,612,000	次のとおり情報システム及び機器等を調達し、供用を開始した。 ①Web会議システム 1式 ②マイクスピーカー 8台 ③パソコン 10台 ④タブレット 45台 ⑤ディスプレイ 7台 ⑥無線LANアクセスポイント機器 25台 ⑦庁内ネットワーク回線引込工事 1か所	職員の新型コロナウイルス感染による行政窓口の閉鎖をゼロにする。	効果的であった	当事業によりオンライン会議ができるようになったこと、職員の分散勤務がしやすくなったことにより人との接触機会を減らす効果があった。結果として行政サービスが滞るような職場での新型コロナウイルス感染が防止でき、行政窓口の閉鎖がゼロにできた。
29	学校教育課	要保護及び準要保護児童生徒援助事業	コロナで家計が急変した世帯への給食費など就学援助金	11,618,000	11,618,000	5,636,181	4,813,000	①支給対象者：69人 ②支払総額：5,636,181円	審査基準を緩和し、家計が急変した世帯に対し、就学援助費を支給する。	効果的であった	現行の就学援助制度において、審査基準を緩和し、新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、学校納付金の支払いが困難となった保護者の支援を行った。受付窓口で多くの方が感謝の意を述べられた。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
30	学校教育課	修学旅行のキャンセル料等支援事業	修学旅行のキャンセル料	2,923,000	2,923,000	2,017,529	2,017,000	①修学旅行のキャンセル料が発生した20小学校3中学校 ②請求のあったキャンセル料：2,017,529円	修学旅行のキャンセル料を公費負担とすることで、保護者の経済的負担とならないようにする。	効果的であった	コロナの影響により修学旅行のキャンセル料が発生した学校に通う児童生徒の保護者に対し、市独自の取組としてキャンセル料を市が支払い経済的な支援を行った。学校や保護者等、多くの方から感謝の言葉を頂いた。
32	防災対策課	防災活動支援事業（備蓄倉庫等）	避難所用非接触式体温計と備蓄倉庫、間仕切り、簡易ベッド購入	24,391,000	24,391,000	24,391,048	24,391,000	①皮膚赤外線体温計設置避難所：54施設 ②防災倉庫設置避難所：51施設 ③テント型間仕切り設置避難所：54施設 ④簡易ベッド設置品難所：54施設	①市内の拠点避難所となる54施設への非接触型体温計、テント型間仕切りと簡易ベッドの配備 ②拠点避難所となる51施設に感染症対応物品を収納する防災倉庫の設置	効果的であった	R2は大きな災害がなく利用は無かったが、拠点避難所となる54施設について、非接触型体温計、テント型間仕切りと簡易ベッドの配備を行い、いつ来るかもしれない災害時には密を避け、コロナ対策として十分な衛生環境を保つ備えができた。 また、施設管理者と協議し施設内に防災倉庫を設置することで感染症対策物品等の配置が可能となった。
35	地域づくり連携課	田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス推進事業費	中山間地域の空家を活用してリモートワークが可能なサテライトオフィスを設置	5,440,000	5,440,000	5,439,901	5,389,000	①レンタルオフィス稼働率：44% ②コワーキングスペース利用件数：10回（42人）	①レンタルオフィス稼働率：100% ②コワーキングスペース利用件数：15回	効果的であった	令和2年度は1月開設のため周知が不足していた。管理業務委託事業者による利用者の間取りによると、ネット環境も充実していたためテレワークやイベントの開催、学生の課外活動等、田舎の雰囲気を楽しみながら利用できたことが好評であり、複数回の利用につながるなど新しい働き方の提案ができた。
36	三雲地域住民課	三雲保健福祉センター管理運営事業	指定管理者制度で運営するハートフルみくも保健福祉センターの感染症予防対策物品購入	39,000	39,000	39,000	39,000	①ビニール手袋100枚×20箱、ハンドウオッシュ4L×1本、手指消毒液4.5L×2本他	ハートフルみくも保健福祉センターの感染予防のために消毒液などを購入し、施設利用者の感染予防に配慮する。	効果的であった	消毒液などを購入することで施設内の感染予防ができ、クラスター発生の事例は0であった。
37	飯高地域振興課	過疎地域魅力アップ整備事業（まつさか香肌イレブンプロジェクト）	まつさか香肌イレブンのPR等	5,661,000	5,661,000	5,975,206	5,975,000	登山マップ発行：5,700部 オープニングイベント参加者：70名 ピンバッジ作成：500個 PR記事掲載：NAGI46ページ	感染の収束を見据え、当該地域の自然資源である山を活用し、登山ルートの新たな開発や整備並びに情報発信を行い、登山者の数を整備前の1.5倍程度増加させる。	非常に効果的であった	登山者数について、整備前の令和元年度の実績数と令和3年度の見込み数を比較したところ、2倍増であった。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
38	総務課	郵便料金計器の導入	郵便料金計器の導入	3,944,000	3,944,000	3,814,800	3,814,000	①郵便料金計器購入:3,814,800円 ②郵便料金計器処理実績（2月）:13,146通 ③郵便料金計器利用実績（3月）:12,497通	計器の導入により作業を効率化することで作業時間を短縮し、職員間の密を避け、感染拡大を防ぐ。また、職員間で機械の操作方法を共有し、少ない人員での業務の継続性を高める。	効果的であった	月1万2千通を超える量の郵便物を短時間で処理できるようになり、密な状態を避けることができ、職場内での感染拡大は0に抑えることができた。また、機械の操作方法を共有したことで、一部の職員が出勤できない状況になっても、安定して業務を継続することができた。
39	財務課	庁舎等維持管理事業費	庁舎トイレ洋式化とアクリル板設置、消毒委託	9,650,000	9,650,000	4,072,277	4,072,000	アクリル板設置 827,277円  手洗い水栓自動水洗化及び和式便器の洋式化修繕 3,245,000円	食堂のテーブルにアクリル板を設置するなど、庁舎内でのクラスターの発生を0にする。	効果的であった	食堂へのアクリル板設置により、飛沫感染のリスクを軽減することができた。ソールディスタンスも確保することができた。手洗い水栓の自動化により、不特定多数が触れるもの殿接触がなくなり、感染リスクが軽減した。便器の洋式化により、蓋をして流すことが可能となり感染リスクを軽減した。  いずれにおいても、改修終了以降クラスターなど感染症発生の事例は認められない。
40	財務課	庁舎等整備事業費	議会棟自動ドア設置改修	16,720,000	16,720,000	14,469,400	14,056,000	3カ所の自動ドア化 14,056,900円	接触感染によるクラスターの発生を0にする。	効果的であった	常時しまっている扉を自動ドア化することで、不特定多数がドアノブに触れずにドアの開閉が可能になり感染リスクが軽減した。改修終了以降クラスターなど感染症発生の事例は認められない。
41	環境課	公衆衛生施設整備事業費	中町トイレ改修	6,578,000	6,578,000	6,576,900	6,576,000	洋式トイレ：3基 オストメイト：1基	感染者0人	効果的であった	コロナ対策として十分な衛生環境を保つことが出来るようになり、利用者の安全安心につながった。利用者からトイレがきれいになってうれしいです等の感謝の意を述べられることが度々あった。
42	清掃事業課	感染症予防事業（清掃事業）	直営ごみ収集事業者へのマスク、消毒液購入	127,000	127,000	127,072	127,000	①収集係：61名、事務職員15名 計76名 ②収集車両：37台 ③施設：松阪市リサイクルセンター	感染者0人	効果的であった	新型コロナウイルス感染症の防止対策として、収集作業を行う職員や収集車両、処理施設内の消毒液やマスクの活用により令和2年度の感染は確認されなかった。
45	戸籍住民課	混雑緩和発券機導入事業	マイナンバー窓口受付番号発券機	1,249,000	1,249,000	1,248,720	1,248,000	①マイナンバー窓口受付人数(R2年度発券機設置後)1日平均 158人	感染症のまん延を予防するために、マイナンバーカード申請窓口受付番号発券機を設置し、待ち人数をインターネットに配信することで、利用客の分散を図る。	効果的であった	R2.12月の発券機設置後は、1日平均158人の利用客があるが、当該窓口での感染症発生（クラスター等）の事例は認められない。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績		効果検証			
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
46	障がい福祉課	松阪市就労継続支援B型事業所工賃支援給付金	生産縮小している就労継続支援B型事業所を利用する障がい者の工賃の維持	6,400,000	6,400,000	4,900,000	4,680,000	①給付事業所:18事業所 ②給付総額:4,900,000円	コロナの影響による受注減等により生産活動が縮小している就労継続支援B型事業所に対し給付金を支給することで、事業所を利用する障がい者の工賃の維持を図る。	効果的であった	給付をおこなった18事業所のうち、15事業所において令和2年度工賃が前年比で増加（18事業所平均で約700円の増加）しており、給付金により工賃維持が図られ、利用者の生活の安定に繋げることができたと言える。
47	高齢者支援課	老人福祉一般経費	介護予防教室向け非接触式体温計購入	962,000	962,000	962,500	138,000	①125本 介護予防自主グループ86本他	非接触式体温計を購入し、高齢者が参加する介護予防活動における新型コロナウイルス感染予防に配慮する。	効果的であった	コロナ禍の中での介護予防活動を実施している団体等へ配布することで事業実施において、感染防止対策としての一助となった。
50	保険年金課	一般管理経費（国保）	国保、年金窓口を受付番号発券機導入	2,500,000	2,500,000	1,841,620	1,841,000	R3.3～R4.2 国保加入脱退用窓口対応件数15,346件、国民年金窓口5,729件	窓口における接触感染及び密集を回避し、感染者を出さない。	効果的であった	番号札の使いまわしが避けられ感染リスクの低減に役立ったものと考えている。併せて待機人数が視覚化されるため待ち時間の検討がお客様サイドでも可能となるため密の状況を避けるのに役立ったと思われる。窓口における感染症発生の事例は認められない。
51	健康づくり課	母子保健衛生費補助金（母子保健事業・オンライン相談事業）	妊婦や乳幼児の保護者のオンライン相談に係る機器の購入等	1,457,000	784,000	1,190,860	595,000	①オンライン相談等専用PC購入台数:3台 ②オンラインプレママ教室開催回数:2回 5人 オンライン母子健康相談件数:6件	オンライン母子教室2回、オンライン母子健康相談5件	効果的であった	オンライン相談等専用PCを購入し、オンラインプレママ教室2回開催、オンライン母子健康相談6件実施した。コロナ禍で教室に参加しづらい、対面での相談がしづらい母子の安心感につながった。
52	健康づくり課	予防接種事業費	高齢者インフルエンザワクチン接種費用自己負担額の軽減	43,096,000	43,096,000	34,329,684	33,884,000	①高齢者インフルエンザワクチン接種費用自己負担額軽減件数:32,077件	希望者全員の接種	効果的であった	32,077人の利用があり、高齢者のインフルエンザの発病や重症化を予防し、コロナとインフルエンザの同時期の感染拡大を回避し、市民の方の安心安全につながった。
53	健康づくり課	インフルエンザワクチン接種費用臨時助成金	インフルエンザワクチン中3までの接種費用助成金	45,000,000	45,000,000	37,496,000	37,496,000	①インフルエンザワクチン接種費用助成件数:18,748件	希望者全員の接種	効果的であった	延18,748人の利用があり、多くの方が助成金を利用して接種し、コロナとインフルエンザの同時期の感染拡大を回避し、市民の方の安全安心につながった。
54	健康づくり課	病院群輪番制病院運営費補助金	二次医療機関に対する運営費補助金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	コロナウイルス対策として二次救急を担う民間二病院に交付 松阪中央総合病院:500万円 済生会松阪総合病院:500万円	二次救急を担う民間2病院へ補助金を交付することにより、二次救急を継続できるようにする。	効果的であった	コロナウイルス対策の強化として、二次救急を担う民間2病院に対して、地域医療を支えるため補助金を交付し、二次救急を継続して実施することができた。
55	健康づくり課	母子保健事業（マスク購入）	母子保健事業としてのマスク確保	588,000	588,000	588,000	588,000	①マスク購入枚数:8,910枚	母子保健事業の教室等で感染予防に配慮する。	効果的であった	マスクにより、感染予防に配慮しながら母子保健事業の各教室（全108回）及び幼児健診等（全74回）を参加者が安心して進めることができた。
57	こども未来課	私立保育園慰労激励金	私立保育園職員慰労激励金	22,790,000	22,790,000	22,880,000	22,880,000	①慰労金対象:509名 ②激励金対象:508名	対象者の9割以上に給付することを目標とする。	効果的であった	新型コロナウイルス感染症対応で疲弊する保育現場で働く保育士等を対象に、各園を通じて積極的に呼びかけ、給付したことにより、結果として離職を防ぐ助けとなった。また、目標に掲げた対象者の9割以上への給付を達成した。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
58	こども未来課	公立保育園・こども園「使用済紙おむつ回収」事業	公立保育園使用済みおむつ回収用ダストボックス購入	1,455,000	1,455,000	1,455,300	1,455,000	①対象園：公立保育園及び認定こども園計21園	紙おむつ回収ボックスを各園に設置し、一括して紙おむつを処分することで感染防止につながる。	効果的であった	公立保育園・こども園で出る「使用済紙おむつ」を一括回収・処分し、感染拡大防止対策を講じた。
59	こども未来課	公立幼稚園「預かり保育」事業	公立幼稚園預かり保育用空調設備、パーティション整備	4,680,000	4,680,000	3,684,217	3,684,000	①対象園：公立幼稚園6園	パーティション等の購入を行い、飛沫飛散防止、感染防止に努める。	効果的であった	公立幼稚園で実施する「預かり保育」について、設備修繕や備品購入にて3密の防止対策等を講じた。
60	こども未来課	地元産材活用支援事業（保育園・幼稚園）	地元産材を使用した給食経費（保育園と一部幼稚園）	5,636,000	5,636,000	5,145,411	5,145,000	①年4回松阪牛を使用 ②対象園：市内全園	松阪牛を給食に使用することにより、畜産業を支援する。	効果的であった	新型コロナウイルス感染症の流行にともなう外食需要の低迷等により打撃を受けた畜産業を支援することができた。
61	こども未来課	公立保育園、公立幼稚園トイレ洋式化事業	公立保育園・公立幼稚園トイレ洋式化	11,700,000	11,700,000	9,235,034	9,235,000	①対象園：保育園7園(20箇所) 幼稚園8園(19箇所)	和式トイレを洋式トイレに改修することで、感染源の飛散防止を図る。	効果的であった	園児のトイレ使用を普段慣れている洋式化にする事により効率的に利用でき、トイレ内にて並ぶ等混雑する時間が削減され密を防ぐ効果があった。
62	こども未来課	保育園の世帯収入減少等による保育料等の減免	収入減少世帯の保育料減免及び公立保育園・認定こども園で登園自粛した児童の副食費の減免	7,324,000	7,324,000	3,723,680	3,723,000	①生活困窮世帯への支援：3世帯 ②緊急事態宣言発令期間の対象児童の登園自粛率：約60%	保育料支払い困難による退園児童をゼロにする。保育園・こども園の登園児童数を1/2以下にする。	効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響により世帯収入が著しく減少した世帯の経済的負担を緩和したことで、保育料支払い困難による退園児童は出ず、継続して保育を提供できた。登園自粛した際の保護者の経済的負担を和らげることで登園の自粛を促し、密集状態を緩和した。
63	商工政策課	今と昔をつなぐ「豪商のまち松阪」魅力磨き上げ事業	産業振興センター1階に松阪商人の魅力発信事業	7,941,000	7,941,000	6,648,191	6,648,000	①展示装飾台作成 ②WEBページ作成	管内施設利用者10%増加	効果的であった	施設整備前令和2年度の管内施設利用者は13,519名、令和3年度11,422名となり、目標達成ができなかった。
64	商工政策課	ワークセンター松阪施設整備事業	ワークセンタートイレ洋式化センサー化	11,440,000	11,440,000	5,643,000	5,643,000	トイレ洋式化（ウォシュレット式）14箇所 非接触手洗い28箇所 小便器（自動洗浄センサー式）6箇所 総計5,643,000円	感染者0	効果的であった	非接触仕様に変更することで当館利用者の感染者（クラスター）を0に抑えることができた。
65	商工政策課	中心市街地活性化複合施設管理運営事業	中心市街地活性化複合施設トイレセンサー化	1,091,000	1,091,000	330,000	330,000	手洗器取替：8基	感染者0	効果的であった	非接触仕様に変更することで当館利用者の感染者（クラスター）を0に抑えることができた。
66	商工政策課	産業振興センター施設管理運営事業（トイレ改修）	産業振興センタートイレセンサー化	5,182,000	5,182,000	2,420,000	2,420,000	①洋式トイレ取替：7基 ②手洗器取替：16基	感染者0	効果的であった	非接触仕様に変更することで当館利用者の感染者（クラスター）を0に抑えることができた。
67	商工政策課	地域経済活性化対策キャッシュレス決済普及促進事業	PAYPAYによる消費喚起キャッシュバック	300,000,000	300,000,000	81,997,198	81,997,000	①キャッシュバック77,727千円 ②経済波及効果537,000千円	決済金額665,000千円	効果的であった	決済金額については、目標値の80%となっており概ね達成できた。また、アンケート結果においても、回答店舗の61%が「支援になった」と回答しており、キャンペーン前（12月）と比較し、取引額で272%の増加となり、対象店舗の経済支援に効果があった。経済効果については、同年度で実施した商品券事業とあわせて、令和元年度市内総生産（卸売・小売業）の3.5%を占め一定の売上効果があった。また、利用者においても、利用者がキャンペーン前と比べ142%の増加となりキャッシュレス推進への一定の効果があった。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
68	観光交流課	GO TO松阪キャンペーン事業費	観光施設・宿泊施設利用者に景品として抽選で松阪の産品を贈呈するキャンペーン	327,000	327,000	127,028	127,000	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業実施中止	キャンペーン記念品 10,000名分	あまり効果がなかった	事業実施に向けて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、やむを得ず事業は中止となったため、作成した成果物については他事業において活用した。
69	観光交流課	インスタグラムキャンペーン事業費	インスタグラムを活用した誘客キャンペーン	888,000	888,000	819,200	819,000	①対象投稿数：3,617件 ②フォロワー増加数：1,600人	キャンペーン対象投稿数2,260件（10件×226日） フォロワー増加数1,000人	効果的であった	ユーザーから多くの投稿が寄せられることで当市の魅力の発信・拡散に繋がり、市が運用するインスタグラムアカウントも県内市町では最大のフォロワー数に成長した。
70	観光交流課	こどもの松阪観光キャンペーン事業費	ファミリー層の観光客の増加を目指す事業	45,000	45,000	44,288	44,000	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業実施中止	松阪を訪れるこどもの人数：600人	あまり効果がなかった	事業実施に向けて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、やむを得ず事業は中止となったため、作成した成果物については他事業において活用した。
71	観光交流課	テレワーク推進支援事業補助金	宿泊業者へのテレワーク利用プラン補助	333,000	333,000	216,400	216,000	①利用者数：86人 ②補助総額：216,400円 ③利用者満足度：96%（満足とやや満足の合計）	利用者アンケートによる満足度80%以上	効果的であった	利用者アンケートにおいても満足とやや満足と答えた方が96%に達した。市内のテレワーク需要に対応できた。
72	観光交流課	市内周遊促進キャンペーン事業費	デジタルスタンプラリーを活用した観光客の市内周遊を促すキャンペーン	2,430,000	2,430,000	2,333,460	2,333,000	スタンプラリー参加者：690人	スタンプラリー参加者1,000人	効果的であった	キャンペーン期間中に一部都道府県で緊急事態宣言、三重県でも緊急警戒宣言が発出されたこともあり目標値には達しなかったが、県民を中心に多くの参加があり、スタンプラリーの結果を見ても、どのスポットも満遍なくスタンプが押されており、密を避けるために周遊を促すという目的は一定程度達成することができた。
73	観光交流課	松阪・観光客支援・宿泊施設飲食店応援クーポン事業	観光客に宿泊・飲食を促すクーポン発行事業	7,093,000	7,093,000	3,519,300	3,515,000	①クーポン宿泊施設利用：1,411プラン ②負担金及び補助・交付金総額：2,424千円 ③宿泊施設集客満足度：100%	クーポン宿泊施設利用：3,000プラン	効果的であった	期間中、まん延防止措置などが発令されていたこともあり目標値には達しなかったが、宿泊施設に行ったアンケートにおいても、全ての施設から集客効果があったとの回答を得た。また、飲食店からもコロナ禍の中ではあったが事業による集客効果はあったとの声も多くあった。
74	観光交流課	観光施設管理維持体制持続化事業	指定管理者制度で運営する9つの市内観光施設のコロナ時の環境整備等支援経費	4,276,000	4,276,000	3,099,861	3,099,000	①観光施設の感染症対策を行った施設 7施設 ②委託料総額：3,099千円	観光施設の感染症対策を行った施設7施設で感染者0	効果的であった	観光客が安心して観光を楽しめるよう、コロナ対策として十分な衛生環境整備支援を行うことができた。
75	観光交流課	観光施設整備事業	松阪市駐車場トイレ改築と市内案内標識7ヶ所改修	44,022,000	44,022,000	36,586,813	36,586,000	①市駐車場トイレ改築：1式 ②観光案内看板改修：7ヶ所	観光案内看板と感染症対策を施したトイレの改築により安心して松阪市に訪れて頂く。改修した観光案内看板及びトイレの近隣の施設の利用者の約1割増加を見込む。	効果的であった	幹線道路の観光案内看板を視認しやすいものに改修したことで、コロナの影響で自家用車で移動する観光客に適切な案内を実施することができ、近隣施設では、利用者数が前年3か月比で108.54%となった。また、老朽化した市駐車場トイレを感染症対策を施して改築したことで、観光客に十分な衛生環境を提供することができ、近隣施設では、利用者数が前年3か月比で119.60%となった。
76	地域ブランド課	地域特産品普及・消費拡大事業	児童・生徒への松阪産茶ティーバック配布	6,842,000	6,842,000	6,842,880	6,842,000	配布件数：12,672件	松阪市の特産品である松阪茶を市内小中学校の児童・生徒全員に配布	効果的であった	松阪市内小中学校の児童・生徒全員に配布し、松阪茶の普及と消費拡大に繋がった

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
77	企業誘致連携課	中小企業を支えるものづくり等支援事業補助金	感染症の影響を乗り越えるために前向きな投資を行う中小企業を支援	7,500,000	7,500,000	6,300,000	6,300,000	①補助件数 5件 ②補助金額 6,300千円	コロナの影響を受けつつも、自らの創意工夫で乗り越えようとする中小企業に対し、補助金を支給することで、事業継続、営業力の強化をできるようにする。	効果的であった	該当補助金を5件、6,300千円支給した。支給した事業者による実績報告によると、コロナ禍における製品開発、事業継続のための投資において大きな支援となり、売上の増加に期待が持てる旨の回答が多数あった。
78	企業誘致連携課	航空宇宙産業製造基盤支援事業補助金	感染症の影響を受ける航空関連産業事業者の高度品質管理能力規格認証の継続更新費用への支援	3,940,000	3,940,000	3,256,000	3,256,000	①補助件数 10件 ②補助金額 3,256千円	コロナの影響を受けつつも、航空宇宙産業の高度な品質管理能力を保有する中小企業に対し、補助金を支給することで、事業の継続維持をできるようにする。	効果的であった	該当補助金を10件、3,256千円支給した。補助金を支給したすべての事業者において航空宇宙関連事業が継続され、一貫生産工場としての優位性を保つための大きな支援となった。
79	農水振興課	公共施設等の管理維持体制持続化事業（松阪農業公園ベルファーム）	農業公園ベルファーム点検管理	5,173,000	5,173,000	5,173,614	5,173,000	トイレ洋式化:11基 洗面水栓取替:21個 アルコール消毒液等:389.2L	感染者0	効果的であった	コロナ対策として十分な衛生環境を保つことが出来るようになり、施設利用者の安全安心につながった。
80	農水振興課	公共施設等の管理維持体制持続化事業（松阪茶業伝承館）	松阪茶業伝承館点検管理	28,000	28,000	28,216	28,000	ハンドソープ購入:4個 手ピカジェル購入:14個 アルコールスプレー:4個	感染者0	効果的であった	コロナ対策として十分な衛生環境を保つ備えができた。
81	林業振興課林業支援センター	松阪の木利用促進緊急対策事業	松阪の木利用促進で工務店等への補助	14,000,000	14,000,000	10,900,000	10,900,000	①補助金交付棟数:16棟	①補助金交付棟数:19棟	効果的であった	木材産業に限らず住宅設備等建築に関わる総合的な産業への経済効果を得た。 【370,618,817円（経済効果:総建築費）】
82	林業振興課林業支援センター	松阪の木利用推進事業補助金	松阪の木利用促進で建築主への補助	4,050,000	4,050,000	3,300,000	3,300,000	①補助金交付棟数:22棟	①補助金交付棟数:33棟	効果的であった	木材産業に限らず住宅設備等建築に関わる総合的な産業への経済効果を得た。
83	林業振興課	森林公園管理運営事業（環境整備）	森林公園のコロナ対策に係る施設維持管理経費	77,000	77,000	77,000	77,000	コロナ対策に係る施設維持管理経費（人件費）	安全な施設環境を構築する	効果的であった	市要請による休業期間中、営業再開に向けた環境整備等を実施したことにより、安全安心に施設を利用することができた環境の構築に繋がった。
84	林業振興課	森林公園管理運営事業（トイレ改修）	森林公園トイレ洋式化	1,540,000	1,540,000	1,540,000	1,540,000	トイレ洋式化:4基	トイレ洋式化によるコロナ対策	効果的であった	和式トイレを蓋のある洋式にしたことにより、コロナウィルスの飛沫感染リスクの軽減に繋がり、利用者アンケートにおいても「清潔に保たれ快適に利用できた」等の回答が16件寄せられた。
85	文化課市民文化会館	松阪市民文化会館管理運営事業	文化会館サーマルカメラ購入	1,764,000	1,764,000	1,023,000	1,023,000	利用実績 R2 7件 R3 10件	サーマルカメラで一度に大勢の入場者の検温が可能になり、文化ホールで実施する比較的規模の大きな事業の感染対策に活用する。目標利用実績5件以上。	効果的であった	一度に20人まで計測できるものであるため、成人式など大多数が同時に入場する際に効果的であり、検温作業等で密になる状態を避けることが出来た。

No	担当課	事業名称	事業概要(目的)	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標(数値)	結果	結果に対する具体的理由(目標に対する実績数値)
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
86	文化課	小津安二郎青春のまち松阪等魅力磨き上げ事業	小津安二郎記念館の歴史民俗資料館移転リニューアル	27,576,000	27,576,000	26,625,469	26,185,000	歴史民俗資料館(2階小津安二郎松阪記念館)の一日当たりの入館者数対前年度比 5.9人(11.8%)増	小津安二郎顕彰拠点の整備充実。 ・展示室の改装業務 ・企画展の開催1回 ・市内ゆかりの地のサイン類整備19箇所 ・紹介映像の制作イメージ5種 ・展示用アクリルパネル 47枚 ・Webページ制作一式	非常に効果的であった	目標とした小津安二郎監督顕彰拠点の整備等により、映像文化の発信、ゆかりのある資料やパネル展示が行えた。関連施設と連携した観光プロモーション事業を展開できたことなどから、入館者数の増につながった。  ・歴史民俗資料館(2階小津安二郎松阪記念館)の一日当たりの入館者数対前年度比 5.9人(11.8%)増 ・ゆかりの地めぐりと作品上映会 スタンプラリー 参加者:51人 作品上映会 参加者:14人 協力 松阪地域高校:3校
87	西部農林水産事務所	飯高地域資源活用交流施設管理事業費	指定管理者制度で運営する道の駅飯高駅のコロナ対策に係る施設維持管理経費	1,639,000	1,639,000	1,646,121	1,639,000	①非接触式電子温度計:6本 ②アルコール消毒液等:106本 ③マスク:5,977枚	非接触式電子温度計、消毒液とマスク等を購入し、飯高地域資源活用交流施設(飯高駅)内にある各施設において感染予防に徹底し、コロナによる休業中の維持管理を行い、営業再開をスムーズに行う。	効果的であった	非接触式電子温度計と消毒液の購入及び購入したマスクの着用により、飯高地域資源活用交流施設(飯高駅)で感染予防に配慮しながら各施設の運営を行うことができた。又、R2年4月20日から5月6日まで全館休業を行い、温泉館のみ5月17日まで延長し休業をしたが、休業中に飯高地域資源活用交流施設(飯高駅)の管理を行い、翌5月7日に温泉館を除いた各施設、翌5月18日に温泉館を予定通り営業を再開することができ、影響を最小限とすることができた。
88	西部農林水産事務所	飯南和紙和牛センター管理運営事業費	飯南和紙和牛センタートイレ洋式化	798,000	798,000	798,600	798,000	トイレ洋式化:2基	感染症のまん延を予防するためトイレを和式から洋式に改修しウイルスの飛散を防ぎ、当該トイレを原因とする感染症の発生を防ぐ。	効果的であった	R3年1月29日に改修が終了し、以後、施設利用時はトイレの利用があるが、当該トイレでの感染症発生(クラスターなど)の事例は認められない。
89	西部農林水産事務所	飯高産業振興センター管理事業費	飯高産業振興センターほかトイレ洋式化	942,000	942,000	942,590	942,000	トイレ洋式化:3基	感染症のまん延を予防するためトイレを和式から洋式に改修しウイルスの飛散を防ぎ、当該トイレを原因とする感染症の発生を防ぐ。	効果的であった	R3年1月29日に改修が終了し、以後、施設利用時はトイレの利用があるが、当該トイレでの感染症発生(クラスターなど)の事例は認められない。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
90	西部農林水産事務所	飯高林業総合センター施設整備事業費	飯高林業総合センタートイレ洋式化	1,233,000	1,233,000	1,233,100	1,233,000	トイレ洋式化:4基	感染症のまん延を予防するためトイレを和式から洋式に改修しウイルスの飛散を防ぎ、当該トイレを原因とする感染症の発生を防ぐ。	効果的であった	R3年1月29日に改修が終了し、以後、施設利用時はトイレの利用があるが、当該トイレでの感染症発生（クラスターなど）の事例は認められない。
91	土木課	スケートパーク利用者管理システム導入事業	スケートパーク利用者管理システム	1,862,000	1,862,000	1,643,272	1,643,000	①スケートパーク利用者：約30,000人/年	窓口対応時間の短縮及びパーク入場者数のリアルタイム管理による入場制限の実施により、窓口及びパーク内の密集を軽減し感染予防に配慮する。	効果的であった	令和3年3月25日にシステムが完成し、令和3年度については年間19,863人の利用があったが、スケートパークでの感染症発生（クラスターなど）の事例は認められない。
92	土木課	公園施設整備事業	松阪公園トイレ改修	13,200,000	13,200,000	11,500,500	11,500,000	①トイレ様式化：6基 ②手洗自動水栓化：5箇所	トイレの洋式化及び手洗自動水栓化により、感染症に配慮したトイレとして観光客等に安心して利用していただく。周辺施設について月10,000人の利用を見込む。	効果的であった	令和3年3月1日にトイレ改修が終了し、松阪公園について年間121,137人の利用となり多い月では月20,000人程度の利用があった。
93	消防団事務局	防災活動支援事業	消防団員に関する感染症予防備品購入	13,733,000	13,733,000	12,304,160	12,171,000	①マスク購入：20,000枚 ②手指消毒液購入：400個	活動時の感染者数：0人	効果的であった	消防団活動を行う中で、感染者を出すことなく実施できた。コロナ対策として十分な衛生環境を保つことができた。
94	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金（感染症対策備蓄品購入事業）	消防感染症機材購入	3,488,000	3,488,000	3,138,301	3,138,000	①備蓄品：救急出動7,500件分相当	感染対策備蓄品を購入し、爆発的な感染拡大時にもサービス低下をせずに対応できるように備える。	効果的であった	救急業務における感染症対策物品の消費が増加する中でも資器材等の備蓄により、その後の感染拡大の波にも対応できた。
95	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金（感染症予防対策強化事業）	消防非接触型体温計購入	231,000	231,000	229,480	229,000	①非接触体温計購入：29台	非接触体温計購入を購入し、感染拡大防止対策に努める。	効果的であった	各消防署等へ配布し、来客対応や講習会などで検温に使用するなど、感染拡大防止対策に活用した。
96	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金（感染症対策消毒資器材整備事業）	消防アルコールスプレー装置	1,030,000	1,030,000	1,029,600	1,029,000	①消毒用噴霧器購入：2台 ②使用回数：3601回 新型コロナウイルス感染症及び疑いのある救急出動後に使用	アルコールスプレー装置を購入し、救急車及び救急資器材の消毒に活用する。	非常に効果的であった	救急車の消毒等アルコールスプレー装置を使用することで、少量のアルコールで消毒時間の短縮も図られ効率的な消毒が可能となった。これらにより出動体制への影響を最小限に抑えることができた。
97	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金（アルコール備蓄庫設置事業）	消防アルコール備蓄庫設置工事	2,167,000	2,167,000	2,167,000	2,167,000	①少量危険物庫：1基	少量危険物庫を購入し、十分な消毒用アルコールを備蓄する。	効果的であった	新型コロナウイルス感染者等搬送後の消毒にはアルコールを使用するが、一定量以上を安全に備蓄庫にストックすることにより、適切な消毒が実施できた。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
98	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金 （感染症対応特殊救急車整備事業）	感染症対応救急車両機材	33,149,000	33,149,000	33,128,677	33,128,000	①出動件数:1696件 うち新型コロナ（疑いを含む）出動件数:431件	救急車を購入し、救急体制の確保に努める。	効果的であった	新型コロナウイルス感染症（疑い）の救急出動と通常の救急出動を区別し、運用することで通常の救急体制への影響を最小限にすることができた。
99	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金 （既存救急車感染症対策事業）	救急車両区画費	2,115,000	2,115,000	2,112,495	2,112,000	①アイソレーター運用回数:87回	救急車内の区画を行い、アイソレーターを購入することで救急隊員への感染を防止する。	効果的であった	既存の救急車の運転席スペースと傷病者スペースを区画し、アイソレーターへ傷病者を収容することにより救急隊員への感染を防ぐとともに消毒時間の短縮が図られた。
100	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金 （Webカメラ及び庁内ネットワーク管理事業）	分散勤務用ネットワーク整備費用	4,466,000	4,466,000	3,934,183	3,934,000	①Webカメラ:39台 ②無線LAN化:3施設	無線LAN化、Webカメラの購入により人の接触機会を減らすことで感染拡大リスクを排除する。	効果的であった	無線LAN化によって分散勤務やWeb会議の実施など、接触機会の低減により感染拡大リスクを排除することができた。
101	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金 （感染防止対策資器材備蓄庫兼多目的スペース建設事業）	感染症防止対策機材備蓄庫兼多目的スペース建設	27,539,000	27,539,000	27,538,982	27,538,000	①備蓄庫兼多目的スペース:1庫 ②施設利用:のべ3名	備蓄庫兼多目的スペースの建設し、爆発的な感染拡大時にもサービス低下をせずに対応できるように感染症対策資器材を保有する。また、緊急避難場所として使用し、職員の感染拡大防止にも努める。	効果的であった	感染症対策資器材を備蓄することができ、消防業務縮小等の住民サービスの低下を防止することができた。また、救急業務における感染の疑いが生じた際、緊急的に待機場所として活用することで、職員が安心して活動できる環境が整った。
102	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金 （感染症対策自動式心マッサージ器整備事業）	感染症対策自動式心マッサージ器購入	9,954,000	9,954,000	9,953,955	9,953,000	①自動式心マッサージ器:3式 ②対象出動件数:238件 うち自動式心マッサージ器使用件数155件	自動式心マッサージ器を購入し、救急隊の感染防止に努める。	効果的であった	心肺停止事案で活用することにより、感染リスクを減らすとともに、効果的な救命活動を行うことができた。
103	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金 （感染症対応特殊人員輸送車整備事業）	感染症対応人員輸送車購入	9,211,000	9,211,000	9,151,258	9,151,000	①車両購入:1台 ②車両購入費:9151千円 ③運用件数:50回	人員輸送車を購入し、通常救急体制の維持と安全な隊員の輸送など、感染拡大防止につとめる。	効果的であった	保健所と新型コロナウイルス感染症患者の移送の協力関係を構築していることから、複数の患者発生時にも移送が可能となり、通常救急体制維持に貢献できる。平時においては、いわゆる3密となる車内が常時換気でき、感染防止対策に配慮しながら安全に隊員の輸送が可能となった。
104	広域消防組合	松阪地区広域消防組合分担金 （防火管理者等支援事業）	消防啓発動画作成機材	663,000	663,000	662,371	662,000	①防火啓発DVD購入:7枚 ②動画編集PC購入:2台 ③防火啓発DVD貸出回数9回 ④動画視聴回数:762回	防火啓発DVD、動画編集PCを購入し、啓発活動を実施する。	効果的であった	対面での訓練指導や講習会等が中止や延期をせざるを得ない中、参考にしていただける動画等を作成し、事業者等に活用いただいた。また、YouTubeを利用した新たな啓発の第一歩となった。
106	上下水道総務課	水道事業会計繰出金	第1水源地トイレ洋式化	2,360,000	2,360,000	2,359,500	2,359,000	トイレ洋式化:2基	感染症のまん延を予防するためトイレを和式から洋式に改修しウイルスの飛散を防ぎ、当該トイレを原因とする感染症の発生を防ぐ。	効果的であった	R3年2月26日に改修が終了し、当該トイレでの感染症発生（クラスターなど）の事例は認められない。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
107	上下水道総務課	宮町ポンプ場トイレ改修事業	宮町ポンプ場トイレ洋式化	1,967,000	1,967,000	1,966,800	1,966,000	トイレ洋式化：2基	感染症のまん延を予防するためトイレを和式から洋式に改修しウイルスの飛散を防ぎ、当該トイレを原因とする感染症の発生を防ぐ。	効果的であった	R3年2月5日に改修が終了し、当該トイレでの感染症発生（クラスターなど）の事例は認められない。
108	議会事務局	議会ICT整備事業	議員及び議会事務局用タブレット端末の導入と庁舎議会棟でのWi-Fi環境整備	10,607,000	10,607,000	9,449,961	9,448,288	①タブレット端末購入：36台 ②議会棟内Wi-Fiアクセスポイント整備：9カ所	議員への紙による資料等の配布を全廃し、物理的接触による感染を抑止する	効果的であった	令和3年9月定例会より議員への議案書や資料の配布をペーパーレス会議システムへのデータ配信に切り替え、通知等の送付についてもタブレット端末へのメール配信に切り替えたことで接触機会の低減を図ることができたほか、リモートでの会議や打ち合わせの実施が可能となったことで感染リスクの抑制に取り組むことができた。
109	議会事務局	議場等整備事業費	新型コロナウイルス感染症対策のための議場改修	54,368,000	54,368,000	50,288,700	50,288,000	①各議員席の独立化による距離の確保 ②議員席間へのパーテーションパネルの設置	議場内での接触を原因とする新型コロナウイルス感染症の発生ゼロ	効果的であった	ソーシャルディスタンスの確保やパーテーションパネルの設置などの新型コロナウイルス感染症対策を施したことで、議場内における議員及び理事者の感染者は発生せず、日程の変更による審議の遅延が起きることなく議会を開催することができた。
110	議会事務局	議会広報事業費	No.109議場等整備事業による議場改修工事期間中の仮議場へのカメラ等中継収録設備の設置	1,963,000	1,963,000	2,866,600	1,839,000	①議場改修工事期間中の仮議場からの本会議中継の実施（計7日分）	議場改修工事期間中も従来と同等水準のテレビ議会中継を行う	効果的であった	新型コロナウイルス感染症対応のための議場改修工事期間中に市役所5階大会議室を仮議場として開催した令和3年2月定例会本会議において仮議場内にケーブルテレビ中継用カメラ等を設置し、仮議場からは設備の関係で生中継ができない代わりに録画中継の回数を増やして実施したことで市民への情報発信の機会を維持することができた。
111	学校教育課	学校保健特別対策事業費補助金	学校用マスク等購入	4,187,000	2,094,000	5,156,369	2,094,000	①市内47小中学校 ②支払総額：5,156,369円	各小中学校に必要な保健消耗品を購入することによって、十分な感染予防を行う。	効果的であった	感染症対策として、各小中学校の裁量で学校保健消耗品が購入できるよう予算措置を行った。消毒液やマスク、ペーパータオル、使い捨てグローブなど、各学校に必要な消耗品の充足につながった。学校に対して行ったアンケートの結果、大多数の学校から感染症対策の消耗品が十分に足りたとの回答があった。
112	学校教育課	学校保健体育一般経費	学校用アルコール消毒液購入	3,479,000	3,479,000	3,486,840	3,486,000	①市内47小中学校 ②支払総額：3,486,840円	保健室において感染が広がらないよう、不足する備品等を支給し感染予防を行う。	効果的であった	感染症対策として、各小中学校に折畳ベッド、つい立、オートディスペンサー、アルコール消毒液、石鹸等を配布した。各小中学校に対して行ったアンケートの結果、多くの学校で好評であった。
113	学校支援課	いじめ等対策事業	コロナ禍で不安感を覚える子どもたちの状況を把握し、支援を行うためのhyper-QUの実施	5,520,000	5,520,000	4,537,900	4,537,000	hyper-QU実施人数（のべ人数）9,865人	全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙調査 質問項目「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対する肯定的回答の割合8割以上	効果的であった	hyper-QUの結果から、よりよい人間関係を構築していくうえで必要な「配慮」と「関わり」のスキル（ソーシャルスキル）の習得に課題があることを把握できた。また、全国学力・学習状況調査において、質問項目「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対する肯定的回答の割合は小学校83.5%、中学校81.6%であり、小中ともに8割を上回った。
114	生涯学習課	公民館管理運営事業	公民館への非接触型体温計購入	770,000	770,000	770,000	770,000	①非接触型体温計購入数100本	公民館出入口等で検温を行うことで感染症拡大を防ぐ	効果的であった	非接触の体温計については来館時等で使用しており、安心して公民館を利用いただくための感染対策の1つとなった。またクラスター感染となった事例はない。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
115	生涯学習課	図書館管理運営事業（指定管理）	図書館点検管理	2,934,000	2,934,000	2,908,425	2,908,000	①感染症対策用アルコール、ハンドソープ等 ②休館時貸出冊数 2,265件 ③休館時返却冊数 10,883件	コロナによる休業中の維持管理を行い、営業再開をスムーズに行う	効果的であった	臨時休館中は予約本の受渡や本の返却を感染対策を行いながら実施し、利用者が安心して読書活動ができる環境を整えることができた。
116	生涯学習課	新成人のつどい開催事業	新成人のつどい分散開催費用	943,000	943,000	1,022,325	786,000	①交通雑踏警備 ②感染対策用マスク、消毒液等 ③手話通訳謝礼・交通費	クラスター感染者0	非常に効果的であった	分散開催により、密を避けることができた。感染対策が、徹底できたことで、一生に一度の式典を成功させ、新成人やその保護者の方から、感謝の言葉ももらっている。
117	生涯学習課	放課後児童クラブ活動事業補助金	放課後児童クラブ支援員激励金	8,275,000	8,275,000	5,425,000	5,425,000	①支援員等217人分	感染リスクの高い場所で働く支援員に交付して、事業継続ができるようにする。	非常に効果的であった	感染リスクの高い場所で、子どもたちと関わる支援員への激励金として交付。
118	生涯学習課	放課後児童クラブ活動事業費	放課後児童クラブ用マスク、消毒液	1,571,000	1,571,000	1,521,276	1,521,000	①マスク200箱 ②アルコール消毒液340本 ③ハンドソープ680本	感染対策経費の負担軽減	非常に効果的であった	消毒液等、感染対策用品を支給することで、クラブは、その分を他の感染対策に経費を充てることができた。感染対策の意識付けにもなった。
119	教育総務課	小学校施設管理運営事業費	コロナ発生時における公立小学校校舎の消毒業務委託	1,000,000	1,000,000	693,000	693,000	①消毒業務実施件数：1件	校内クラスター発生0	効果的であった	公立小学校1校において消毒業務の実施により、子どもたちの学習環境を整備することができた。
121	教育総務課	学校保健特別対策事業費補助金（小学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業費）	休業及び再開後における公立小学校の感染症拡大防止対策を図るための補助金	43,000,000	21,500,000	42,931,444	21,465,000	①感染症対策用備品等購入金額：27,547千円 ②消毒液等消耗品購入金額：14,551千円	校内クラスター発生0	効果的であった	休業及び再開後における公立小学校の感染症拡大防止対策を図ることにより、子どもたちの教育活動を継続することができた。
122	教育総務課	学校保健特別対策事業費補助金（中学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業費）	休業及び再開後における公立中学校の感染症拡大防止対策を図るための補助金	16,500,000	8,250,000	16,492,707	8,246,000	①感染症対策用備品等購入金額：14,347千円 ②消毒液等消耗品購入金額：1,914千円	校内クラスター発生0	効果的であった	休業及び再開後における公立中学校の感染症拡大防止対策を図ることにより、子どもたちの教育活動を継続することができた。
123	北部教育事務所	嬉野体育施設管理運営事業	嬉野体育施設点検管理・感染防止対策	270,000	270,000	270,630	270,000	①点検管理 217千円 ②感染防止対策 53千円 消毒液等 19個 手洗石鹸等 10個他	嬉野体育施設内の感染予防に徹底し、コロナによる休館中の維持管理等を行い、終息後に開館の再開を速やかに行う。	効果的であった	指定管理者へ委託している施設であり、感染症拡大防止対策のため休止を行なったが、休館中に点検などの施設の維持管理を実施し、緊急事態宣言解除後に、速やかに開館を再開することができた。また開館後も円滑な管理運営もできた。
124	北部教育事務所	ハートフルみくもスポーツ文化センター管理運営事業	ハートフル三雲点検管理・感染防止対策	345,000	345,000	345,690	345,000	①点検管理 213千円 ②感染防止対策 132千円 消毒液等 13個 手洗石鹸等 6個他	嬉野体育施設内の感染予防に徹底し、コロナによる休館中の維持管理等を行い、終息後に開館の再開を速やかに行う。	効果的であった	指定管理者へ委託している施設であり、感染症拡大防止対策のため休止を行なったが、休館中に点検などの施設の維持管理を実施し、緊急事態宣言解除後に、速やかに開館を再開することができた。また開館後も円滑な管理運営もできた。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
125	西部教育事務所	体育施設整備事業	飯南体育センタートイレ改修	15,400,000	15,400,000	12,987,700	12,987,000	①男子、女子、多目的トイレの3カ所 ②トイレ（6基）、水栓（3カ所）を自動化、床、壁、間仕切りを抗菌仕様に	感染症のまん延を予防するためトイレを和式から洋式に改修しウイルスの飛散を防ぎ、当該トイレを原因とする感染症の発生を防ぐ。来館者への感染0人	効果的であった	R3年3月15日に改修が終了し、以後1日約10人の利用があるが、当該トイレでの感染症発生（クラスターなど）の事例は認められない。
126	市政改革課	行財政改革推進事業費	会議録作成支援システム導入に向け良質な音声を録音することを目的としたマイクスピーカー等の購入	1,351,000	1,351,000	1,132,780	1,132,000	職員による会議録作成作業：▲37%	会議における感染症対策及び会議録作成作業の効率化	非常に効果的であった	コロナ対策として会議の方法が距離をとった配席やオンラインによる出席等に対応しつつ、広範囲の音声を集音でき、オンライン会議にも使用できるマイクスピーカーを導入した。会議録作成支援システム使用による職員の作業量が37%削減された。
127	市政改革課	公共施設予約システム導入事業	公共施設利用予約対象施設の追加と使用料コンビニ収納導入	2,520,000	2,520,000	1,452,000	1,452,000	①追加施設数：10施設52貸出区分 ②コンビニ収納導入数：13施設47貸出区分	窓口での接触機会の低減のため、対象施設の追加及び使用料コンビニ収納の導入	効果的であった	対象施設（10施設52貸出区分）を増やしたことにより、利用者登録数及び利用者が増加した。また、使用料コンビニ収納（13施設47貸出区分）については、導入後の収納件数は増加傾向にあり、利便性向上だけでなく、施設窓口での接触機会の低減につながっている。
128	地域づくり連携課	地区市民センター管理運営事業費	地区市民センターのトイレ改修	900,000	900,000	697,856	542,000	①21館の湯沸かし室、調理室、屋外蛇口、屋外手洗い場の水道蛇口121個をレバー化する。 ②多目的トイレ自動水栓取替等5館の修繕を実施。	感染症のまん延を予防するため、水道蛇口・トイレ自動水栓取替修繕を実施し、感染者発生0を目指す。	効果的であった	令和2年度の21センターの利用件数は約8200件であったが、感染症発生（クラスターなど）の事例は認められなかった。
129	飯南地域振興課	飯南産業文化センター管理運営事業	飯南産業文化センタートイレ手洗器自動水栓化	1,048,000	1,048,000	649,000	649,000	トイレ手洗器自動センサー水栓14箇所	感染症のまん延を防止するため共有設備である「トイレ手洗器」を自動水栓化し、感染症の発生を防ぐ。	効果的であった	トイレ手洗器の非接触化により、新型コロナウイルス感染症まん延防止につながった。（R3年3月15日交換修繕完了後、感染者0人）
131	戸籍住民課	地域振興局キャッシュレス決済導入事業	地域振興局キャッシュレス決済対応	1,251,000	1,251,000	1,286,780	1,286,000	①証明書等手数料令和3年3月分のキャッシュレス決済利用率10.1%	感染症のまん延を予防するために、キャッシュレス対応レジスターを設置し、現金の受け渡しによる接触機会を減らす。	効果的であった	R3.3月にキャッシュレス対応レジスターを設置してから、当該窓口での感染症発生（クラスター等）の事例は認められず、効果的であった。なお、R3.3月のキャッシュレス決済利用率は10.1%であった。
133	障がい福祉課	新型コロナウイルス感染防止に係る非接触型体温計給付事業	障害福祉サービス事業所に非接触式体温計支給	1,386,000	1,386,000	1,386,000	565,000	①非接触式体温計購入台数：180台 ②配付事業所数：144事業所	配付を希望する市内の障害福祉サービス事業所等に非接触式体温計を支給することにより、感染症拡大を防止する。	効果的であった	当時、市場で入手困難であった非接触型体温計を企業の協力を得て調達するとともに、必要とする市内の障害福祉サービス事業所等全てに支給することにより、各事業所等の施設職員が検温業務を行う際の感染リスク低減に寄与した。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
134	介護保険課	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る非接触型体温計給付事業	介護サービス事業所等に非接触式体温計支給	2,926,000	2,926,000	2,926,000	2,926,000	皮膚赤外線体温計380本	市内の介護サービス事業所等380カ所に非接触式体温計を配布する。	非常に効果的であった	市場における体温計不足の中、介護サービス事業所等に配布することにより、感染の防止や早期の感染の発見につなげることができた。
135	こども未来課	公立保育園「主食炊飯」事業	保育園・こども園食器等購入	2,181,000	2,181,000	2,184,771	2,184,000	①対象園：14園	主食炊飯を行うことで、一括して衛生管理ができることから感染リスクの低減を図る。	効果的であった	保護者、園児、保育士間における弁当箱を介しての感染リスクを低減させることができた。
136	こども未来課	公立保育園、公立幼稚園水道蛇口のレバー水栓化事業	保育園・こども園・幼稚園水洗レバー化	899,000	899,000	899,760	899,000	①対象園：保育園18園、認定こども園3園、幼稚園18園	手の平を使わずに、手の甲等で水を出すことにより、感染拡大の防止を図る。	効果的であった	多数の園児等が使用する園内の水道をレバー水栓化することで、接触を最小限化し、新型コロナウイルス感染のリスク軽減を図った。
137	商工政策課	産業振興センター施設管理運営事業（分散勤務対応）	産業振興センター分散勤務用長机購入	4,179,000	4,179,000	3,696,000	3,696,000	①長机 105台	クラスターによる組織活動の停止0日	効果的であった	クラスターによる組織活動の停止日数は0日に抑えることができた。
138	観光交流課	魅力ある観光地づくり支援事業	まつさか交流物産館冷蔵庫購入	1,392,000	1,392,000	803,000	803,000	①冷蔵庫購入：2台 ②収容品目の増加：9品目（棚置きで5品目、扉式で4品目）	収容品目の増加：2台で8品目（現在：棚置き43品目、扉式6品目）	効果的であった	老朽化した冷蔵庫の更新を行うことで収容品目が9品目（棚置きで5品目、扉式で4品目増加）増加した。今後の観光需要回復期に向け、特産品充実と効果的なディスプレイが可能となった。
140	教育総務課	学校保健特別対策事業費補助金	公立小中学校において感染症対策を徹底しながら教育活動を継続するための補助金	47,600,000	23,800,000	24,474,162	12,237,000	①感染症対策用備品等購入金額：14,064千円 ②消毒液等消耗品購入金額：10,045千円	校内クラスター発生0	効果的であった	公立小中学校において感染症対策を徹底しながら教育活動を継続することにより、子どもたちの学習環境を整備することができた。
141	生涯学習課	放課後児童クラブ活動事業費	放課後児童クラブ水道蛇口レバー化	108,000	108,000	90,200	90,000	①17クラブ 88ヶ所	感染対策経費の負担軽減	効果的であった	多数の児童が触れる蛇口をレバー化して極力接触を避けることができて、感染対策となった。その分を他の感染対策に経費を充てることができた。感染対策の意識付けにもなった。
142	生涯学習課	公民館管理運営事業費	公民館水道蛇口レバー化	5,957,000	5,957,000	3,378,298	3,378,000	①レバー購入個数 140個	感染症拡大を予防するため蛇口をレバーに交換しウイルスの飛散を防ぐ	効果的であった	利用する頻度が高い蛇口をレバー化して極力利用者同士の接触を避けることで、利用者が安心して公民館を利用いただくことができた。またクラスター感染となった事例はない。
143	スポーツ課	体育施設整備事業管理運営事業	嬉野体育センタートイレ手洗自動水洗化	486,000	486,000	485,980	485,000	①自動水栓 5個	感染症のまん延を予防するため手洗水栓の自動水栓化を行うことで、蛇口に直接触れることなく使用できるようにし、ウイルスの飛散を防ぎ、当該設備を原因とする感染症の発生を防ぐ。来館者への感染0人	効果的であった	改修が終了後、開園期間中1日約40人の利用があるが、当該トイレでの感染症発生（クラスターなど）の事例は認められない。

No	担当課	事業名称	事業概要（目的）	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標（数値）	結果	結果に対する具体的理由（目標に対する実績数値）
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
144	スポーツ課	松阪公園プール管理運営事業	松阪公園プールトイレ等手洗自動水洗化	462,000	462,000	462,000	462,000	①自動水栓 15個  感染症のまん延を予防するため手洗水栓の自動水栓化を行うことで、蛇口に直接触れることなく使用できるようにし、ウイルスの飛散を防ぎ、当該設備を原因とする感染症の発生を防ぐ。来館者への感染0人	効果的であった	改修が終了後、開園期間中1日約100人の利用があるが、当該トイレでの感染症発生（クラスターなど）の事例は認められない。	
145	スポーツ課	阪内川スポーツ公園管理運営事業	松阪武道館トイレ手洗自動水洗化	308,000	308,000	308,000	308,000	①自動水栓 10個  感染症のまん延を予防するため手洗水栓の自動水栓化を行うことで、蛇口に直接触れることなく使用できるようにし、ウイルスの飛散を防ぎ、当該設備を原因とする感染症の発生を防ぐ。来館者への感染0人	効果的であった	改修終了後、1日約50人程度の利用があるが、当該トイレでの感染症発生（クラスターなど）の事例は認められない。	
146	スポーツ課	中部台運動公園施設管理運営事業	中部台運動公園トイレ等手洗自動水洗化	2,450,000	2,450,000	954,470	880,000	①自動水栓 18個  感染症のまん延を予防するため手洗水栓の自動水栓化を行うことで、蛇口に直接触れることなく使用できるようにし、ウイルスの飛散を防ぎ、当該設備を原因とする感染症の発生を防ぐ。来館者への感染0人	効果的であった	改修が終了後、1日約100人の利用があるが、当該トイレでの感染症発生（クラスターなど）の事例は認められない。	

No	担当課	事業名称	事業概要(目的)	計画		実績			効果検証		
				総事業費	交付対象額	総事業費	交付金充当額	定量的な実績	目標(数値)	結果	結果に対する具体的理由(目標に対する実績数値)
				3,166,758,000	2,805,773,000	2,253,574,512	2,151,133,000				
147	スポーツ課	海洋センター管理運営事業	飯高B&G海洋センタートイレ等手洗自動水洗化	427,000	427,000	424,600	424,000	①男子、女子、多目的トイレ ②トイレ 手洗自動水栓5基 ハンドルレバー9基の取替を実施	感染症のまん延を予防するため手洗水栓の自動水栓化を行うことで、蛇口に直接触れることなく使用できるようにし、ウイルスの飛散を防ぎ、当該設備を原因とする感染症の発生を防ぐ。来館者への感染0人	効果的であった	R3年2月28日に改修が終了し、以後1日約10人の利用があるが、当該トイレでの感染症発生(クラスターなど)の事例は認められない。
148	文化課	嬉野ふるさと会館管理運営事業	嬉野ふるさと会館トイレ自動水洗化	1,709,000	1,709,000	968,000	968,000	トイレ等自動水洗化:28個	蛇口に直接触れることなく利用できることになり、ウイルスの飛散を防ぐ。感染者ゼロ	効果的であった	コロナ対策として、十分な衛生環境を保つ備えができた。
149	子ども支援研究センター	子ども支援研究センター管理運営事業	子ども支援研究センタートイレ等水洗いの自動水栓及びレバーハンドル式水栓への取り換え	462,000	462,000	462,000	462,000	手洗いを經由した感染拡大の防止10カ所	子ども支援研究センター体育室利用者・通室生・職員等の感染者ゼロ	非常に効果的であった	令和2年度、令和3年度に子ども支援研究センターを經由した感染は確認されなかった。また、令和3年度には新型コロナウイルスワクチン接種会場としても活用し、来館者へ安全な環境を提供することができた。
150	教育総務課	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業費	公立小中学校トイレ手洗い等の蛇口のレバー化	28,483,000	28,483,000	9,030,208	9,030,000	①小学校水栓レバー交換数:4,855カ所 ②中学校水栓レバー交換数:1,799カ所	校内クラスター発生0	効果的であった	公立小中学校トイレ手洗い等の蛇口のレバー化を実施することにより、子どもたちの安全な衛生環境を整備することができた。
151	こども支援課	ひとり親世帯・多子世帯臨時給付金支給事業	ひとり親世帯・多子世帯への給付金支給	130,600,000	130,600,000	122,658,087	102,921,712	①給付金総額:122,490千円 ②支給世帯数:1,926世帯	コロナの影響を受け生活実態が依然として厳しい状況にあるひとり親世帯・多子世帯の方々の生活の安定を見込む。	効果的であった	支給対象である、ひとり親世帯及び子どもを4人以上養育する多子世帯の全世帯(計1,926世帯)に対し給付金支給の案内を通知し、受給拒否の確認を実施。受給拒否の申し出がなかったことから、給付金の支給により対象世帯の方々の生活を支援することができた。松阪市が実施した市民意識調査の中の「児童・家庭福祉の推進」に対する「市の政策に対する満足度」は、令和元年度は3.01点であったのに対し令和3年度は3.03点で、0.02点上昇した。